



草と草の根の連帯をあらわす
草の家のシンボルマーク

〒780-0861 高知市升形 9-11 Tel 088-875-1275 Fax 088-821-0586
E-mail: GRH@ma1.seikyounet.jp http://ha1.seikyounet.jp/home/Shigeo.Nishimori

2011ピースウェイブを終えて

平和資料館・草の家 館長 岡村正弘

6月30日のスタートから8月21日まで、ピースウェイブの12の行事を成功裏に行う事が出来ました。行事を企画・実行された世話役の皆さん、協力くださった皆さんご苦労さまでした。

また、財政的に支えて下さった団体、個人に心からお礼を申し上げます。特に、「草の家」会員の皆さまからの個人カンパが全体の大きな支えになっておりまして、心から感謝いたします。

ピースウェイブにはいったいどれくらいの人びとが参加しているのでしょうか。

平和七夕まつりには数十万羽の折り鶴が京町・新京橋に7月いっぱい飾られました。小・中学生と先生、生活協同組合、労働組合や民主団体、福祉施設の高齢者などそれぞれの平和への想いが折り鶴に込められています。

ピースウェイブは、資料展、美術展、映画祭、コンサート、講演会など行事が幅広く、子供から高齢者まで職業を問わず実に多様な方々が参加し、まさに高知の夏の大きな文化運動であります。市民参加で波のごとく広がる平和の文化運動が、戦争をくい止める大きな力になると確信しています。

東北大地震・原発災害からの復興、そして台風12号災害からの復興が急がれます。原発の安全神話復活をゆるさず、「原発ゼロ」から「新しい自然エネルギーへ」の日本をめざしましょう。

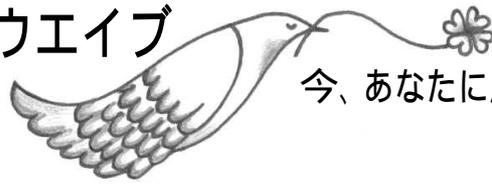
9月に発足した野田内閣は、消費税増税、日米軍事同盟の強化、原発容認など、自民党と同じ路線を歩み、民・自・公が一体となり翼賛化する危険性があります。

草の家は、戦争に反対し、「米軍基地と原発はいらない」、「消費税増税ノー」など、平和と生活を守る運動を皆さんと一緒に進めてゆきます。



今年の七夕まつり、京町・新京橋商店街の様子

2011 ピースウェイブ



今、あなたに届けたい平和の想い

6/30~8/21

第33回戦争と平和を考える資料展

草の家理事 太田紘志

毎年数多くの企画を持ち寄って展示する資料展は、今年で33年連続となった。

企画の内容は、1. 高知空襲の記録 2. 戦争体験紙芝居 3. 今に残る戦争遺跡 4. 進む高知県の軍事化 5. 放射能を問う - ビキニ、チェルノブイリ、そしてフクシマ - 6. 侵略戦争に反対した人々の記録 7. 外地に倒れた父や兄 / 南方の戦地 8. 「満州事変」から80周年・中国平和の旅から20周年 9. 現代の戦争 - 9・11事件から10年目 - 10. 写真で見る憲法発布の日の高知 11. 《年表》日本の近現代史など、戦争と平和を考える充実した資料展となった。



高知空襲の記憶

参加者は県外からの方を含めて、合計400余人とやや少なかったが、アンケートも多数あり「戦争のむごさと平和の大事さがわかった」「日本が中国に侵略していた事実を知った」「高知の足元から軍事化が進んでいる事実には驚いた」などの多数の感想が寄せられた。



中国平和の旅
放射能を問う「広河隆一パネル」



現代の戦争「検証・イラク」

「今に残る戦争遺跡」
県内の戦争遺跡についての調査報告



外地に倒れた父や兄 / 南方の戦地
(軍事郵便等)

